

いわみざわの民話

第13回

いわみざわの民話は、平成9年に
「いわみざわの民話」刊行委員会
が発行しました。

ひじじもの物語②

わからんつ//かは五ーをねが者と
して愛し、ひそかに夫婦の契りを固め
ていた。このことは当然仕事場のう
わさにはならずにおかなかつたし、仕
事場の男たちば、こゝたいこの青年は
じつこいつせりでやき合つてゐるの
かと、ひとゞじながら案じていてよう
である。男たちの間では、この青年に
は本州の故郷に妻子のあることは知
られていた。それは全く風の便りと
いつてよろいだらう。そんなふうな
伝わり方で、誰かがそれひとつ//かにこ
のじじをやややいたようだ。



なつたかば、周囲の状況からそれとな
く繋あるようになり、もはや//力に
は余らぬものと覚悟していた。
ある夜、眠れぬまま悶え苦しむ2人
は偶然にも森の中で会つてしまつた。
つかつかと突き進んで歩みよつた五
一は、その一部始終を語り、深く頭を
たれた。//力の心は決まつた。最
初に思つたことが現実となつてしまつたわが身をあわれに思つた。あ
われ23の春は散つた。しかし、そのピ
リカ・メノコの一途な思慕の念は、一
夜明けてひじじようとしたし、悲しくも
また清く狩猟の川や沼にやまよい続
けぬことなりたのである。

《完》

第14回は「無礼者物語」を
紹介します。

//力は愕然として田先が眞つ暗
になってしまった。このことをすべ
ても五一に聞いただれかとしだが、純
情なつ//力にはそれは余りにも恐ろ

しごじじおつた。//力の勘しみ
は日々に続いた。それと同時に、青年
五一に余うじともがひつゝと跡絶え
てしまつた。しかし一度はほつきり
と五一の口から、その真実を聞きた
かったのである。五一にしてみれば、
//力がなぜ自分に余わぬように

発行・編集 岩見沢市総務部市民活動課

ひとの動き 平成23年2月28日現在

●住民基本台帳	人口 総数 90,129人(前月比 -73) 男 42,319人(前月比 -24) 女 47,810人(前月比 -49)
世帯数	42,325世帯(前月比 -3)

岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎ 0126-23-4111 FAX 0126-23-9977
ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>
▶救急当番医ガイド ☎ 0126-23-5153
▶消防テレホンガイド ☎ 0126-24-0119